

大湊区 第47号 地域協議会だより

発行日 令和3年3月25日

発行 大湊区地域協議会
会長 君波 豊

編集 会報編集委員会

事務局 大湊区総合事務所
総務 地域振興グループ

電話 534-2111

コロナ禍の 地域再生に向けて

副会長 佐藤忠治

昨年からの新型コロナウイルスが、爆発的な広がりでも1年も続くとは誰が予想していたでしょうか。また、1年中、「外出時はマスクを着用し、三密を避け、手洗い、うがい、消毒の徹底を」と、テレビ・新聞・掲示物などを見聞きしたことはかつてなかったのではないのでしょうか。その影響は、地域協議会においても例外ではありませんでした。年度最後、3月の地域協議会が開催出来ず、また、改選期で任期満了を迎えた第4期の地域協議会委員の送別会、そして選ばれた5期目の委員による顔合わせ、歓談の場も設けることができませんでした。一方で、自主的審議事項として取り組んだ「大湊の魅力発見、発信」事業では、住民自治組織「まちづくり大湊」の全面的な協力を得て、DVD化することができ、続けて取り組んだ「鵜の浜温泉の活性化につい

ては、大湊観光協会、商工会、温泉関係者や団体等から意見聴取し、協議を得て、地域協議会の意見としてまとめることができ、昨年11月、観光協会へ提出することができました。

新たな地域協議会がスタートしてから2年目を迎えるようとしています。今、大湊区の課題や問題を取上げ、解決するために「自主的審議事項」について、協議しようとしています。コロナ禍の中ではありますが、社会のあり方を見直し、分権・自治を強化し、命と健康を守りながら新たな道を切り開きたいと思う今日この頃です。

35年ぶりの豪雪

俵木晴之（潟町）

新型コロナウイルスに続いて、今冬は大雪に見舞われ、新たな災害の年明けとなりました。上越地域は山間部だけでなく、海岸平野部でも降雪、積雪となりま



した。大湊区でも第1弾は1月2日夕刻から降り始め、5日には55cmに、7日からは本格的になり、止む間もなく24時間で105cmの降雪になり12日には最深積雪177cmを記録、35年振りの豪雪に。近年では昭和59年からの3年豪雪と平成30年2月の降雪が記憶に新しいと思います。しかし今年の降り方は異常で存じの通り海岸部の防風林の大きな松の倒木、家屋や敷地の樹木の被害も散見され、また、交通網も大きく乱れました。行政や業者の方々の懸命な努力にも関わらず除雪も追いつかず、旧国道(県道犀潟柿崎線や県道潟町停車場線等も車両の通

行が閉ざされてしまう状況で、その後にはロータリー車の稼働を久々に目のあたりにしました。学校や職場への道が閉ざされた方も多くありました。災害救助法の適用となりましたが、これから倒木などの後始末や家屋の修繕などが始まりま

す。完了するまでは多くの時間と労力を費やします。1日も早く復旧できますよう願うところです。

2月22日で総合事務所前での観測で積雪0cmになったところでした。昨春から町内会長を仰せつかっておりますが、「交代したばかりなのになんでこんな事」に。日頃の素行が悪いのかな。」とってしまうほどでした。どの町内会においても大変なご苦労をされたものと思いますが、そんな中、普段からの近所付き合いからお互いの協力もあり「共助」の大切さを思い知らされ、良い点を見つけたこともでき、ある意味でありがたい「雪」でもあったと思います。また、水も生活していく上で必要な資源でもあることを含め、ブラ

ス思考で考えても良いのではないのでしょうか。

人魚館 「温浴営業時間の短縮」 …濾過タンクの修繕について

令和3年1月及び2月に開催された大潟区地域協議会において「大潟健康スポーツプラザ鶴の浜人魚館」の営業時間の短縮、大浴場用源泉濾過タンクの漏れ、それによる機器室内のボイラー、配電施設の水濡れ、あわせてプールに併設している「ウオータースライダー」の屋外部分が破損しており、大雪と経年劣化に起因したものでないかについて、所管する柿崎区総合事務所産業グループより報告がありました。大浴場については、冬期間休止している露天風呂用の濾過タンクに切り換えて給湯し、ボイラー、配電機器類については、応急処置を施して営業しているとのこと、コロナ禍と冬期の利用者減を鑑みて、1月16日（土）～2月28日（日）まで、営業時間を1時間短縮して午後8時までとしたいとのことでした。加えて、2月の地域協議会において、濾過タンクの入替等、関係施設の修理に伴い、3月23日～3月31日（水）まで休館にしたい。また営業時間の短縮についても、更に延長して、3月21日（水）までとし、新年度4月1日からは温浴施設、プールも含めて通常営業に戻すとの報告がありました。「ウオータースライダー」については、損壊状況から予

算措置が必要であり、今後、対応を検討したいとのこと。委員からは、濾過タンクボイラー、配管等施設の点検整備を実施し、再発しないように、ウオータースライダーについては、早期に修復して欲しいとの声がありました。人魚館については、第4期「公の施設の適正配置」計画の中で、「継続協議」となっており、区内外の多くの皆さんから利用してもらい、憩いの場、賑わいの場とすることが望まれています。

	期間	営業時間
営業時間の短縮	1月16日～3月21日	午前10時～午後8時
休 館	3月22日～3月31日	全日

※期限3月31日までの入浴券、共通割引券所有の方、5月末まで利用可能です。（地域協議会からお願いして、承諾されました。）是非、人魚館を利用してください。

諮問第62号

照明設備（大潟町中学校屋外テニスコート）の廃止について

地域協議会だより第46号で既報済みですが、10月開催の協議会に上越市長より諮問があり、11月26日開催の地域協議会で答申文案等について協議した結果、「地域住民の生活に支障はないと認めます。」として、市長宛に答申しました。上越市議会12月定例会に条例案が提出され、採択されておりますので、令和3年4月1日より中学校テニスコートでの、夜間照明の使用は出来なくなります。（テニスコートの使用は可能）

朝日池・鶉ノ池

自然環境保全地域に指定に

1月28日開催の地域協議会において、上越市環境保全課より、市内に残る希少な野生植物が生息・育成する地域を健全な状態で保全し、将来世代に継承していくことを目的として、朝日池、鶉ノ池、長峰池、坂田池を対象とした『（仮称）頸北の池沼群自然環境保全地域指定』についての説明がありました。既に4池沼に関係する地権者や団体、隣接する町内会等への説明を進めているということであり、希少な水生植物や水生昆虫が生息・生育していること、日本海側屈指の渡り鳥飛来地でもあり、環境省の「日本の

重要湿地500」にも指定されていることが、指定対象になった理由のようです。なお、天ヶ池、蜘蛛ヶ池、中谷内池は、今後追加を検討することです。ホームページ等の紹介、看板設置、環境講座の開催、保全取組団体への支援等が期待でき、大潟5潟湖の指定を実現したいものです。



令和2年度地域活動支援事業の成果報告

2月26日(金)に予定していました成果報告会は、市内で新型コロナウイルス感染者が急増したため、急遽中止としました。関係資料は後日回覧いたします。

	採択事業名	補助金額	提案者	成果
1	情報発信により地域活動を支援する事業	85.7万円	まちづくり大湊	<ul style="list-style-type: none"> 令和2年7月印刷機更新 今後の地域の活性化等につながる
2	小山作之助の功績を称える事業	22万円	まちづくり大湊	<ul style="list-style-type: none"> 大湊コミュニティプラザに資料室を移設 広く市内外の皆様からみてもらうことが出来る
3	みんなでまちをきれいにする事業	78.1万円	まちづくり大湊	<ul style="list-style-type: none"> 各町内会に看板200本設置 不法投棄防止に効果が見込まれる
4	大湊地区自主防災支援事業	34万円	上越市防災士会 大湊支部	<ul style="list-style-type: none"> 7月に応急手当訓練の実施 防災士だよりを2回発行
5	動物飼育を通じた児童と地域を憩いの場としてつなぐ交流事業	163.7万円	大湊町小学校 後援会	<ul style="list-style-type: none"> 柵修繕を7月完了 5回の交流活動実施
6	大湊の子ども達に伝えたい郷土の食材と料理資料集作成事業	77.5万円	大湊の子どもを 育てる会	<ul style="list-style-type: none"> 資料集が2月完成 資料集を活用した家庭での食育に繋げていく
7	犀潟地内湊守新田「新堀川悪水吐機能安泰・五穀豊穡祈願碑」の修復事業	135.6万円	だいはま会	<ul style="list-style-type: none"> 11月修復工事完了
8	3世代交流事業	50.6万円	雁子浜町内会	<ul style="list-style-type: none"> 8月看板設置完了 新型コロナ対策のためイベントを来年度計画
9	生徒と地域をつなぐ活動の周知事業	62.8万円	大湊町中学校 PTA	<ul style="list-style-type: none"> 新規に印刷機を利用する団体が増えた

令和3年度地域活動支援事業（大湊区）の提案事業募集について

受付期間 4月1日（木）～ 5月6日（木）

令和3年度地域活動支援事業（大湊区）の提案を募集します。身近な地域での課題の解決や、活力の向上のために行う事業であれば、種類や分類は問わず支援の対象になります。事前の相談も随時受け付けています。

【申し込み・問合せ先】 大湊区総合事務所総務・地域振興グループ
(電話 025-534-2111)

コロナ禍の中で

五十嵐郁代（犀潟）

まだ収束の見えない状況が続く中で、我が家で87歳の義母の生活が大きく変わりました。地域となり春先から閉鎖と外出する機会を失った義母は、まだまだ畑をするには時期も早く、家の中でじっと過ごす日々が続きました。そんなコロナ禍の中でちょっとした物忘れの頻度が増し、できなっていたことができなくなってきた。急に物事に対する考え方が弱気になり、体力的にも動きが鈍くなってきました。もとも、自営業で人と接する仕事を長くしてきた義母にとっては家族以外の人と接することができない生活は今までにないことだったと思います。高齢になれば身体の衰えや、物忘れなど、老化現象がだれにも必ず起こることですが、この「できなくなっていく」ことが義母の生活の中で大きな変化だったと思います。

既往症や、免疫力がなくなり、感染しやすい高齢者さんにとって「三密」は怖いものです。だからこそ、健康のありがたさや日ごろの生活習慣と暮らし方が大事であり地域みんなが考えていく必要があるのではないかと思うので「高齢になっても安心して最後まで地域で暮らす」ことができる幸せ。いかに、地域の中に居場所があり、人とのかわりがあるか。この支えあい「の必要を強く感じました。」



地域協議会の開催状況(令和2年12月~令和3年2月)

	開催日	内容
第9回	12月17日 (木)	①鵜の浜人魚館に関わる地域団体からの意見について (公の施設の適正配置計画で「引き続き協議」扱いにつき) 町内会長協議会、まちづくり大潟、観光協会、鵜の浜温泉組合、鵜の浜旅館組合、スイミングクラブ他からの聴取 ②令和3年度地域活動支援事業について ③令和2年度地域活動支援事業の成果報告会について
第10回	1月28日 (木)	①(仮称)頸北の池沼群自然環境保全地域の指定検討について(朝日池、鵜の池、坂田池、長峰の池) ②鵜の浜人魚館の営業時間の短縮(日帰り入浴)について (1/16~2/28 午前10:時~午後8時 1時間短縮) 併せて、濾過タンクの漏れ、設備機器類の水濡れ等、ウォーターライダー屋外部分で雪害損傷についての報告 ③令和2年度地域活動支援事業の成果報告会について
第11回	2月18日 (木)	①鵜の浜人魚館の臨時休館について(3/22~3/31) 濾過タンクの修繕、水濡れ機器類の補修のため2月28日までとしていた営業時間を3月21日まで延期 4月1日以降、プール含め通常営業 ウォーターライダーの修繕は要予算化につき検討 ②自主的審議事項について (各委員より課題提案・12件) 委員より提案主旨の説明

編集後記

▼災害も多種多様ですが、近年大潟区は大きな災害はありません。それゆえ危機感も多少薄いのではないかと感じてしまいます。これを機会に予測できない災害を予測してはどうでしょうか。▼先月中旬、好天に誘われて大潟水と森公園へ行ってみました。まだ雪が残っている中、消えたところにフキノトウが顔を出していました。帰る途中でも見つけ、早速取ってきて、あの苦い味に春を感じました。▼これが

ら、入園、入学、就職と新しい生活が始まります。各種ウィルス感染に注意し、春を迎えられるよう頑張ります。各種ウィ

(編集委員)

山岸敏幸・細井雅明
俵木晴之・君波豊

(俵木晴之)